

2007年度（平成19年度）以降のトレセン改革について

ナショナルトレセンU-16

変更前： 2006 ナショナルトレセンU-16：11月21日～25日

※全地域1箇所1回開催

↓

変更後： 2007 ナショナルトレセンU-16 前期：2007年8月29日～9月2日

後期：2007年11月21日～11月25日

※2地域2回開催

対象年代：ワールドユースに参加する年代を召集（隔年） 2007年U-16 / 2008年U-15

選手・スタッフ数

	選手数	ナショナルトレセンコーチ	地域スタッフ
東日本	40名程度	3名+GK2名	なし
西日本	40名程度	3名+GK2名	なし

※ 代表のラージグループとして位置づけ、ワールドユースを目指す年代の強化活動の一環とする。

選手選考は他のユース代表の選手選考と同様に、必ずしも各地域から選出されるものではない。（選手選考に伴う所属チームへの連絡等は直接JFAで行なう。）

↑

選手選考は各地域（各都道府県）トレセンスタッフとナショナルトレセンコーチが連携を取り行なう。より将来性の高い選手を選考するために今まで以上に地域内における選手育成を重視し、密接な関係を築く。

ナショナルトレセンU-14

変更前：2006 ナショナルトレセンU-14：東日本：3月18日～22日

西日本：3月25日～29日

↓

変更後：2007 ナショナルトレセンU-14

前期：2007年5月16日～5月20日 ※指導者講習会実施

後期：2007年11月21日～11月25日 ※U-16 と同時開催

3地域同時開催 東日本：北海道・東北・関東

中日本：北信越・東海・関西

西日本：中国・四国・九州

参加選手数・スタッフ数

	選手数	ナショナルトレセンコーチ	地域スタッフ（責任者・コーチ・GK）
東日本	60名（アカデミー含）	4名+GK 3名	各地域3名
中日本	40名	3名+GK 2名	各地域3名
西日本	40名	3名+GK 2名	各地域3名

※ 2回開催のため、地域トレセンスタッフの参加は延べ人数としては増加する。

※ 地域トレセンスタッフは前期・後期で同じ人でなくてもよい。地域に任せる。

※ 地域トレセンの活動を増やし、各地域が独自性を出す時期になると考えられる。